

はじめに

建設業界を取り巻く環境は、大変厳しい状況となっています。縮小傾向が続く公共工事、鋼材をはじめとする物価の高騰、サブプライム問題に始まった金融不安等、強い逆風が吹いています。当社は、その中で生き残っていくために、STEP-UP 計画を継続し、超ゼネコン「建設を基軸にした都市再生企業」を全社で推進しています。STEP-UP 計画とは、建設プロパー領域から、より収益の上がる技術・ノウハウ領域へ、事業領域を拡大していくことです。その際に、技術開発はますます重要となっていきます。

当社の技術開発の重点分野は、生産技術、環境技術、防災リスク対策技術です。生産技術は、もちろんコストダウンや省力化・品質向上を目的としたもので、高度でかつ大事な所で負けないことが重要であると考えています。将来的には、先端技術を駆使した次世代の生産技術を目指していきます。環境と防災リスク関連の技術は、前述の建設プロパーと技術ノウハウの合わせ技領域に展開する重要な技術分野です。自然の再生・浄化・リサイクル分野に加えて、今後は、環境配慮・グリーンビルさらにグリーン街づくりへと展開していきたいと思えます。

7月に洞爺湖サミットがあり、CO₂削減や環境配慮に対する世論の盛り上がり、顧客の急激な環境意識の向上により、CASBEEに代表される総合的な環境ノウハウが求められるようになりました。環境配慮は、もはやPRやCSRだけが目的ではなく、顧客の要求性能のひとつになりつつあります。当社の企業スローガンは「“高”環境づくり」であり、永年培ってきた基盤技術・環境分野の技術を、これからも強化し活かしていきます。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻をよろしく願います。

平成20年(2008年)11月 執行役員 技術センター所長 小林 勝巳